

第 61 回 中村勇作杯 群馬県空手道選手権大会一形の部

第 52 回 群馬県小学生空手道選手権大会一形の部 要項

第 47 回 群馬県中学生空手道選手権大会一形の部

- 1 主催 群馬県空手道連盟
- 2 後援 群馬県、群馬県教育委員会、(公財)群馬県スポーツ協会、前橋市、前橋市教育委員会、前橋市スポーツ協会、上毛新聞社、群馬テレビ、群馬県武道振興会
- 3 日時 **令和8年4月25日(土)**
- 4 会場 ALSOKぐんま武道館(大道場、第2・3道場) / 第2・3会議室
- 5 種目 《計20種目》

◇中村勇作杯 県選手権大会

- ◆男子個人形(高校生, 一般/統一戦)
- ◆女子個人形(高校生, 一般/統一戦)

◇小学生選手権大会

- ◆小学生 男女 個人形(1~6学年別)

◇中学生選手権大会

- ◆中学生 男女 個人形
- ◆中学生 男女 団体形

- 6 大会進行

役員集合	8:00
選手受付	8:30 ~ 9:00 (組手の受付可)
審判会議	8:45
開会式	9:30
競技開始	9:45
閉会式	17:00

- 7 競技規定 (公財)全日本空手道連盟(以下「全空連」と記す)競技規定とする。

(1) 形の指定 ※演武する形は、すべて全空連指定形リスト及び競技形リストにより選定し、各回戦において使用する形は下表のとおりとする。

	予選(～8決め)	準々決勝戦	準決勝戦	決勝戦
小学生(勝ち上がりまでに3つの形必要)	基本形(繰返し可:準決・決勝戦では使用できない)		未使用基本形 1・2指定形	未使用基本形 未使用1・2指定形
中学生(勝ち上がりまでに2つの形必要)	第1指定形(繰返し可)	第2指定形	競技形(これまでに使用した形も可、但し前回戦で使用した形は不可)	
高校生(勝ち上がりまでに3つの形必要)	指定形(準々決勝戦以降使用不可)	競技形	競技形(未使用)	競技形(準決勝戦と同じ形も可)
一般(勝ち上がりまでに4つの形必要)	指定形(準々決勝戦以降使用不可)	競技形	競技形(未使用)	競技形(未使用)
統一戦	競技形(使用・未使用に関わらず、自由選択)			

(2) 形競技方法

- ① トーナメント方式、フラッグ制とする。
- ② 競技者は、演武しようとする形名を、競技前に予め記録席に報告すること。
小学生は演武前の形呼名をこれに代える。
- ③ 高校生と一般の部の優勝者により統一戦を行う。

8 審判員 群馬県空手道連盟公認審判員

9 参加資格 以下の条件を満たす者。

- (1) 全空連会員及び群空連会員登録を大会当日までに済ませている者。
- (2) 高校生・一般は全空連公認段位取得者。
- (3) 小学生・中学生は全空連・群空連公認の級位、全空連公認の段位を取得している者。
- (4) スポーツ安全保険に大会当日までに加入済みである者。
- (5) 中学生の出場条件に付いて

- ① 県内の中学校単位もしくは道場単位の参加とする。
- ② 拠点校方式(※注1)、地域合同部活動(※注2)の出場も認める。
- ③ 県外の中学校在籍者は、所属道場から参加すること。
- ④ 県外の道場に在籍し、部活動・同好会活動が無い県内中学校に在籍する者が、参加を希望する場合は、事前に所属都道府県空手道連盟を通じて、群馬県空手道連盟に参加申請を行うこと。

※注1：拠点校方式とは、在籍項に希望する部活動が無い、希望する部活動はあるが専門的に指導できる顧問がいない場合に、参加を希望する生徒を一つの学校が受け入れる方式(文部科学省HP)

※注2：地域合同部活動とは、自治体が部活動を学校単位から地域単位の取り組みにしたもの。

- (6) 監督・コーチ(監督席に着く方)は学校または道場より認められた者であること。18歳以上とし、高校生は不可とする。

※監督・コーチは適切な言動やマナーに心掛け、選手・審判・競技委員と共に大会の運営にご協力ください。

※令和9年度以降について、監督・コーチの必要資格(条件)を検討します。
(群空連空手道セミナー受講者や公認資格保持者など。)

- (7) 上位大会への出場の意味が明確なもの。

10 参加制限

- (1) 各種目の出場チーム数、選手数は以下の通り。

小学生男女・・・・・・・・・・各4名以内

中学生男女・・・・・・・・・・無制限

高校生男女・・・・・・・・・・各8名以内

一般男女・・・・・・・・・・各8名以内

中学生男女団体・・・・・・・・各1チーム(正選手3名、補欠2名)

- (2) 選手は、形・組手・個人・団体の複数種目に出場する場合は同一団体からの

出場とすること。

- (3) 本大会を予選とする上位大会の推薦出場者は上記参加人数には加えない。
- (4) 小学生においては組手競技と形競技のどちらか一方のエントリーとする。
- (5) 個人戦での選手変更は「補欠選手申込書」に記載のものに限り変更を認める。
- (6) 所属団体について、その重複登録は認めない。

1.1 表彰 各種目とも、4位までとする。

推薦出場者及び、小学生・中学生の各種目上位者は、全日本少年少女空手道選手権大会、関東中学生空手道選手権大会の参加資格を得る。(出場数は上位大会の要項に準ずる)

- (1) 上位大会への辞退者が出た場合、繰り上げの選手選出は原則として行わない。
- (2) 上位大会への参加は、原則として保護者引率とする。

1.2 参加申込

- (1) 申込期日 **3月18日(水)** : 午後8時までに、**メール必着**
(以降、一切受け付けません=受信ボックスを開きません)

(2) 申込受付担当者

塚越 治美

大会申込メールアドレス: gkf.taikai@gmail.com

問合せメールアドレス: gunkuren@gmail.com

- (3) 参加費 個人種目1種目につき 3,000円。
団体種目1種目につき 6,000円。

大会7日前までに下記口座に振り込むこと。

振込は必ず道場名等で送金し、道場名等の前に「0」と表示する。

【例: 0 グンクケン】

振込手数料は申込者が負担する。

振込先 群馬銀行 太田支店

普通 2347835

群馬県空手道連盟 財務委員長 藍 正弘

- (4) 申込シートは、「選手権(一般)シート」・「選手権(小学生)シート」・「選手権(中学生)シート」を、それぞれ使用すること。形競技と組手競技の申し込みは、同時申込みとする。

1.3 参加条件

- (1) 出場選手は、白布で作成した胸マーク(胸マークサンプルページ参照)を、左胸に縫い付ける(ワッペン式は貼りつける)こと。つけていない選手は失格とする。
- (2) 選手は、頭髪・爪に注意し、清潔な空手着を着用すること。その際、会派等の記章は、取り外すか白布等で隠すこと。過去の上位大会で配布された大会ワッペンは外すこと。(スポーツ少年団の肩章のみ、許可。)

- 1.4 事故の処置 応急処置の費用は大会事務局で負担するが、その後の処置については各自で負担すること。(保険証持参のこと)

15 備考

- (1) 申込シートの様式2県選手権大会計算書に申込担当者名及び連絡先を必ず記入すること。
- (2) 高体連加盟校の参加申込責任者は、校長とすること。
- (3) 申込書は、必ず会員番号を記入すること。(記入のない者の参加は、認めない。)
- (4) 参加の団体は2名以上の補助員の協力をする事。※(補助員へは交通費1,000円を支給します。)
- (5) 高校進学予定者や推薦母体のない者は、競技力向上委員長に参加の意思を伝え、同委員長が出場申し込み手続きを行う。

※大会に関する緊急連絡はホームページを御確認ください。